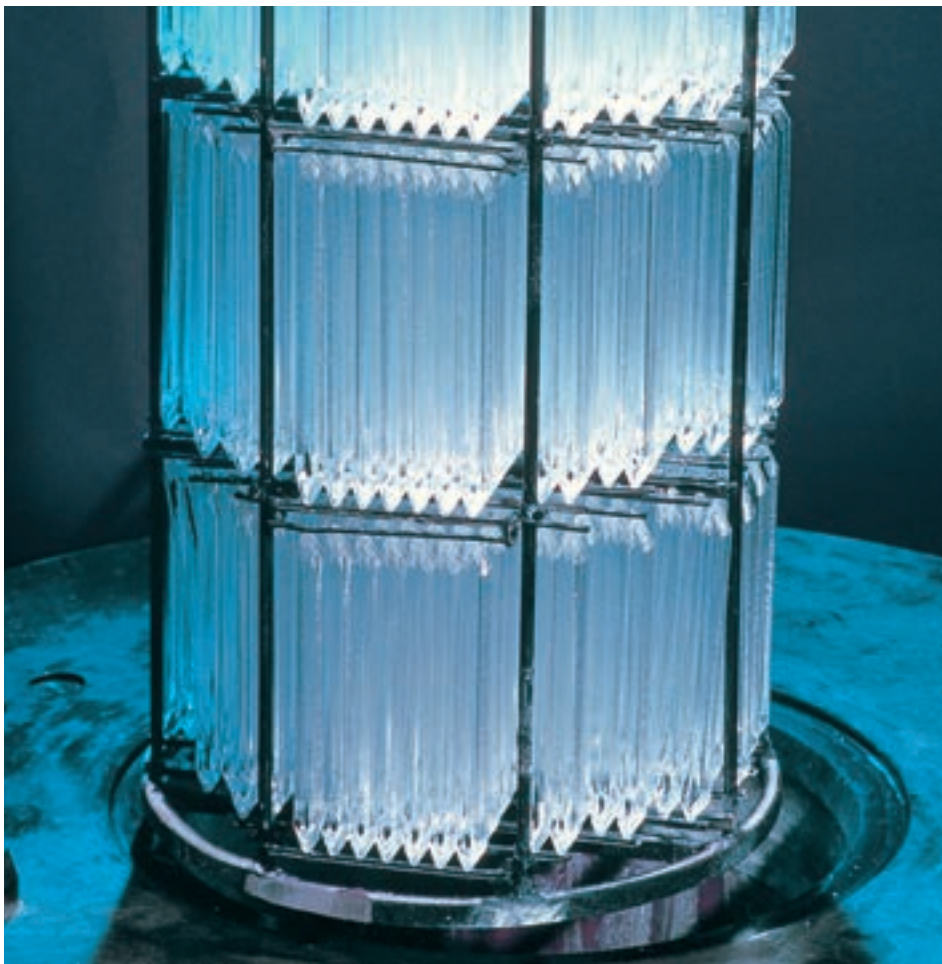


日本電波工業株式会社

第 74 期報告書

(2014年4月1日～2015年3月31日)



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご厚情を賜り、厚く御礼申しあげます。

ここに第74期（2014年4月1日～2015年3月31日）の事業の概況と決算の状況をご報告申しあげます。

当期におきまして水晶デバイス市場では、量産市場を中心に価格下落が進み、厳しい事業環境が続きました。このような事業環境の下、当社グループは高信頼で高付加価値な商品を開発、拡販する方向に軸足をシフトいたしました。また、量産市場向けでは差別化商品を開発、投入するとともに歩留まり向上や生産性向上による原価低減に努めました。

以上の結果、当期の連結業績（IFRS）につきましては、連結受注高は465億4千4百万円（前年同期比9.2%減）となり、連結売上高は477億3千万円（前年同期比6.0%減）となりました。また、営業利益は1億7千5百万円（前年同期比27.0%減）、税引前当期利益は3億5千9百万円（前年同期比87.6%増）、当期損失は5億6千9百万円（前期は当期利益1億8千1百万円）となりました。なお、円安により在外営業活動体の換算損益が17億1千7百万円改善する等、税引後その他の包括利益が18億8千8百万円となったことから、当期包括利益合計額は13億1千9百万円（前年同期比59.5%増）となりました。

来期におきましても、水晶デバイス市場では、市場価格の下落が進むことが懸念され、また光熱費の高止まりなどの厳しい事業環境が続くものと思われます。このような事業環境下にあって、当社グループは収益性改善を重視し、次期見通しでは売上高の大きな伸びを見込んでおりませんが、再度成長路線に乗せるための基盤固めを図るため、高信頼で高付加価値な商品の開発に経営資源を集中してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも何とぞ格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

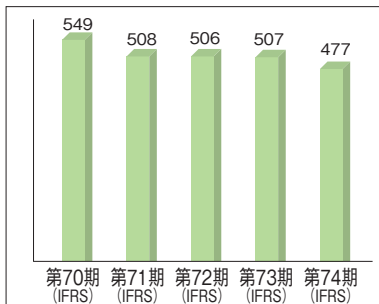


代表取締役会長兼社長 竹内敏晃

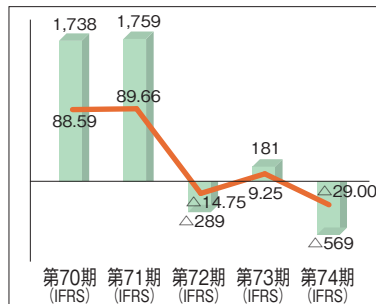
2015年6月

財務ハイライト（連結）

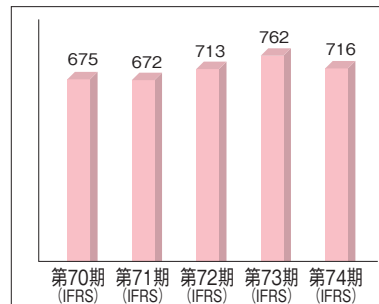
・売上高（単位：億円）



- ・当期利益又は当期損失(△)（単位：百万円）
- ・基本的1株当たり当期利益又は当期損失(△)（単位：円）



・総資産額（単位：億円）



(注) 第72期、第73期の数値は、会計方針の変更による遡及適用後の数値となっております。

連結財務諸表（国際会計基準）

連結財政状態計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目 \ 期 別	前 期 (2014年 3 月31日現在)	当 期 (2015年 3 月31日現在)
（資 産 の 部）		
流 動 資 産	43,259	41,945
現金及び現金同等物	17,727	14,364
営 業 債 権	12,221	11,617
棚 卸 資 産	11,045	12,540
未収法人所得税等	45	9
デリバティブ資産	2	34
そ の 他	2,216	3,378
非 流 動 資 産	32,959	29,724
有 形 固 定 資 産	28,211	25,643
無 形 資 産	1,068	1,105
投 資 不 動 産	254	—
投 資 有 価 証 券	953	1,132
繰 延 税 金 資 産	1,608	894
そ の 他	862	948
資 産 合 計	76,218	71,670

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結包括利益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目 \ 期 別	前 期 (自2013年 4 月 1 日 至2014年 3 月31日)	当 期 (自2014年 4 月 1 日 至2015年 3 月31日)
売 上 高	50,774	47,730
売 上 原 価	40,978	38,801
売 上 総 利 益	9,795	8,928
販売費及び一般管理費	7,496	7,713
研 究 開 発 費	2,221	2,133
そ の 他 の 営 業 収 益	428	2,533
そ の 他 の 営 業 費 用	267	1,439
営 業 利 益	240	175
金 融 収 益	271	472
金 融 費 用	319	288
税 引 前 当 期 利 益	191	359
法 人 所 得 税 費 用	10	928
当 期 利 益 又 は 当 期 損 失 (△)	181	△ 569
税 引 後 そ の 他 の 包 括 利 益	645	1,888
当 期 包 括 利 益 合 計	827	1,319

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

（単位：百万円）

科 目 \ 期 別	前 期 (2014年 3 月31日現在)	当 期 (2015年 3 月31日現在)
（負 債 の 部）		
流 動 負 債	22,552	19,816
借 入 金 等	13,085	10,593
営業債務その他の未払勘定	8,607	8,220
デリバティブ負債	110	174
引 当 金	24	30
未払法人所得税等	108	170
そ の 他	616	627
非 流 動 負 債	27,084	24,346
借 入 金 等	21,557	19,370
繰 延 税 金 負 債	627	522
従 業 員 給 付 金	4,013	3,666
引 当 金	133	136
政府補助金繰延収益	340	236
そ の 他	412	412
負 債 合 計	49,636	44,162
（資 本 の 部）		
親会社の所有者に帰属する持分	26,581	27,507
資 本 金	10,649	10,649
資 本 剰 余 金	8,565	8,564
その他の資本の構成要素	△329	1,260
利 益 剰 余 金	7,696	7,032
資 本 合 計	26,581	27,507
負債及び資本合計	76,218	71,670

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目 \ 期 別	前 期 (自2013年 4 月 1 日 至2014年 3 月31日)	当 期 (自2014年 4 月 1 日 至2015年 3 月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,220	1,405
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,596	△ 218
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,877	△ 5,240
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,501	△ 4,054
現金及び現金同等物の期首残高	11,812	17,727
為 替 変 動 に よ る 影 響	413	691
現金及び現金同等物の期末残高	17,727	14,364

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

NDK製品の主な用途

超音波探触子

超音波（エコー）診断装置のセンサとして、腹部、産科、循環器領域の診断に幅広く用いられています。



病院

衛星通信・放送

超高安定水晶発振器

携帯電話の基地局において、携帯電話に送る電波を安定させる、いわば心臓部といえる働きをしています。



データセンター

超小型水晶発振器

携帯電話が送信する電波、受信する電波を安定化させます。



移動体通信基地局

サーバ

無線LAN

プロジェクタ

パソコン

複合機

ロボット

Town

Office

Environment

バイオセンサ

水晶をセンサとして用いることで、食品・医療・環境などの研究分野で微量の質量の物質をリアルタイム・高感度・高精度に計測・解析することができます。



SAWデバイス

私たちの周りには、たくさんの電波が飛び交っています。その中から通話やメールに必要な電波だけを選択する機能を有しています。



携帯電話

水晶振動子

TV放送の電波を受信したり、デジタルカメラ、ゲーム機の中のマイクロコンピュータが情報の受け渡しをする際のタイミングをとっています。



水晶振動子

エンジンコントロールやエアバッグ等のクルマの安全に直接関わる部分から、ETC、カーナビ、GPSなどの通信機器に至るまで、幅広く使用されています。



Home

電子ブック

ゲーム機

3DTV

スマートメーター

デジタルカメラ

Blu-ray

Traffic

路車間通信

車車間通信

電気自動車

GPS・カーナビ

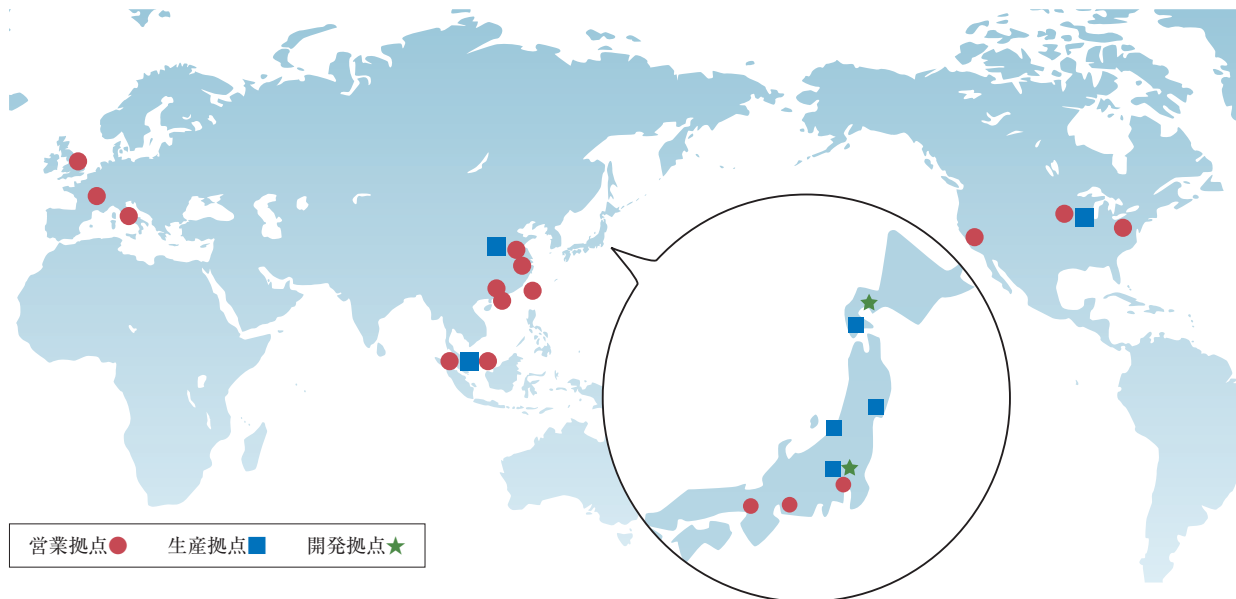
エアバッグ

エンジンコントロール

ETC

ETC

NDKグループネットワーク



事業所及び営業所

- 本社事務所（東京都渋谷区）
- 大阪事務所（大阪府大阪市）
- 中部営業所（愛知県岡崎市）
- ★ 狭山事業所（埼玉県狭山市）
- ★ 千歳テクニカルセンター（北海道千歳市）

国内関係会社

（国内生産拠点）

- 古川エス・デー・ケー株式会社（宮城県大崎市）
- 函館エス・デー・ケー株式会社（北海道函館市）
- 新潟エス・デー・ケー株式会社（新潟県新潟市）

海外関係会社

（海外営業拠点）

- NDK AMERICA, INC.（アメリカ・イリノイ州）
- SILICON VALLEY OFFICE（アメリカ・カリフォルニア州）
- EASTERN U.S. REGIONAL OFFICE（アメリカ・ペンシルバニア州）
- NDK EUROPE LTD.（イギリス・ロンドン）
- NDK EUROPE LTD. FRENCH OFFICE（フランス・パリ）
- NDK EUROPE LTD. ITALY OFFICE（イタリア・ミラノ）
- NDK CRYSTAL ASIA PTE. LTD.（シンガポール）
- 日本電波工業（香港）有限公司（中国・香港）
- 日本電波工業（香港）有限公司深圳代表処（中国・深圳）
- 香港商日電波有限公司台北分公司（台湾・台北）
- 日電波水晶（上海）貿易有限公司（中国・上海）
- 蘇州日本電波工業有限公司営業部（中国・蘇州）
- 蘇州日電波工業貿易有限公司（中国・蘇州）
- ASIAN NDK CRYSTAL SDN.BHD. SALES DEPT.（マレーシア・セランゴール州）

（海外生産拠点）

- ASIAN NDK CRYSTAL SDN. BHD.（マレーシア・セランゴール州）
- NDK QUARTZ MALAYSIA SDN. BHD.（マレーシア・セランゴール州）
- 蘇州日本電波工業有限公司（中国・蘇州）
- NDK CRYSTAL, INC.（アメリカ・イリノイ州）

第74回定時株主総会決議ご通知

当社第74回定時株主総会において、下記のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申し上げます。
記

報告事項 (1) 第74期（2014年4月1日から2015年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

本件は、上記の内容を報告いたしました。

(2) 第74期（2014年4月1日から2015年3月31日まで）計算書類報告の件

本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案のとおり承認可決され、第74期の期末配当金は1株につき10円と決定いたしました。その結果、当期の年間配当金は、中間配当金（1株につき10円）と合わせまして、1株につき20円となりました。

第2号議案 取締役6名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、竹内敏晃氏、加藤啓美氏、土谷雅宏氏、成瀬純一氏の4名が再任され、また新たに、立光武彦氏、島田博文氏の2名が選任され、それぞれ就任いたしました。なお、選任された立光武彦氏及び島田博文氏の両氏は会社法に定める社外取締役であります。

第3号議案 監査役1名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、新たに諏訪頼久氏が監査役に選任され、就任いたしました。なお、選任された諏訪頼久氏は会社法に定める社外監査役であります。

以 上

◎期末配当金のお支払いについて

第74期の期末配当金は、同封の「期末配当金領収証」により、払渡期間内（2015年6月29日～2015年7月31日）に、お近くの「ゆうちょ銀行」または「郵便局」でお受け取りくださいますようお願い申し上げます。

また、銀行振込をご指定の方には、「配当金計算書」及び「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には、「配当金計算書」及び「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしましたので、ご確認ください。

会
 社
 の
 概
 要
 (
 2015
 年
 3
 月
 31
 日
 現
 在
)

商
 号
 日
 本
 電
 波
 工
 業
 株
 式
 会
 社

英
 文
 社
 名
 N
 I
 H
 O
 N
 D
 E
 M
 P
 A
 K
 O
 G
 Y
 O
 C
 O
 .
 ,
 L
 T
 D
 .

設
 立
 1
 9
 4
 8
 年
 4
 月
 1
 5
 日

資
 本
 金
 1
 0
 6
 億
 円

発
 行
 済
 株
 式
 総
 数
 2
 0
 ,
 7
 5
 7
 ,
 9
 0
 5
 株

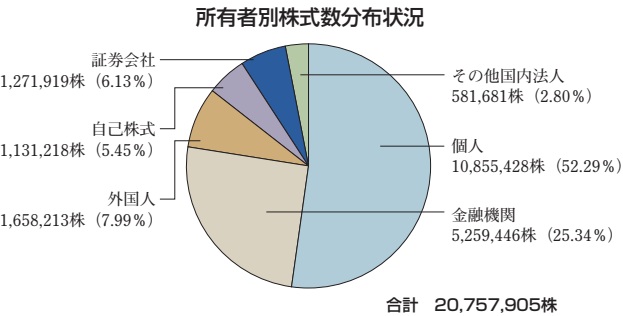
従
 業
 員
 9
 5
 0
 名

主
 要
 営
 業
 品
 目
 水
 晶
 振
 動
 子
 、
 水
 晶
 発
 振
 器
 、
 水
 晶
 フ
 ィ
 ル
 タ
 、
 S
 A
 W
 デ
 バ
 イ
 ス
 、
 人
 工
 水
 晶
 、
 光
 学
 用
 デ
 バ
 イ
 ス
 、
 超
 音
 波
 探
 触
 子
 、
 バ
 イ
 オ
 セ
 ン
 サ
 、
 周
 波
 数
 シ
 ン
 セ
 サ
 イ
 ザ
 、
 信
 号
 発
 生
 器

役
 員
 (
 2015
 年
 6
 月
 26
 日
 現
 在
)

会 社 に お け る 地 位	氏 名
代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長	竹 内 敏 晃
執 行 役 員 社 長	
取 締 役 員 副 社 長	加 藤 啓 美
取 締 役 員 副 社 長	
取 締 役 員 副 社 長	土 谷 雅 宏
取 締 役 員 副 社 長	
取 締 役 員 副 社 長	成 瀬 純 一
取 締 役 員 副 社 長	
社 外 取 締 役	立 光 武 彦
社 外 取 締 役	島 田 博 文
常 勤 監 査 役	半 田 重 夫
社 外 監 査 役	剣 持 昭 司
社 外 監 査 役	諏 訪 頼 久

所
 有
 者
 別
 分
 布
 状
 況



株
 式
 の
 状
 況

発 行 可 能 株 式 総 数	40,000,000株
発 行 済 株 式 の 総 数	20,757,905株
株 主 数	11,259名

大
 株
 主

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	964	4.91
株 式 会 社 り そ な 銀 行	667	3.39
丸 三 証 券 株 式 会 社	652	3.32
竹 内 敏 晃	622	3.17
株 式 会 社 埼 玉 り そ な 銀 行	610	3.10
竹 内 寛	528	2.69
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	347	1.77
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	318	1.62
東 京 海 上 日 動 火 災 保 険 株 式 会 社	315	1.60
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	259	1.32

(
 注
)
 1.
 当
 社
 は
 、
 自
 己
 株
 式
 (
 1,131,218株
)
 を
 保
 有
 し
 て
 お
 り
 ま
 す
 が
 、
 上
 記
 大
 株
 主
 か
 ら
 除
 外
 し
 て
 お
 り
 ま
 す
 。

2.
 持
 株
 比
 率
 は
 、
 自
 己
 株
 式
 (
 1,131,218株
)
 を
 控
 除
 し
 て
 計
 算
 し
 て
 お
 り
 、
 小
 数
 点
 第
 3
 位
 を
 切
 り
 捨
 て
 て
 表
 示
 し
 て
 お
 り
 ま
 す
 。

株
 主
 メ
 モ

事
 業
 年
 度
 毎
 年
 4
 月
 1
 日
 か
 ら
 翌
 年
 3
 月
 31
 日
 ま
 で

定
 時
 株
 主
 総
 会
 毎
 年
 6
 月

基
 準
 日
 定
 時
 株
 主
 総
 会
 ・
 期
 末
 配
 当
 金
 3
 月
 31
 日
 中
 間
 配
 当
 金
 9
 月
 30
 日

単
 元
 株
 式
 数
 100株

株
 主
 名
 簿
 管
 理
 人
 東
 京
 都
 千
 代
 田
 区
 丸
 の
 内
 一
 丁
 目
 4
 番
 1
 号
 三
 井
 住
 友
 信
 託
 銀
 行
 株
 式
 会
 社

郵
 便
 物
 送
 付
 先
 〒
 168-0063
 東
 京
 都
 杉
 並
 区
 和
 泉
 二
 丁
 目
 8
 番
 4
 号
 三
 井
 住
 友
 信
 託
 銀
 行
 株
 式
 会
 社
 証
 券
 代
 行
 部

(
 電
 話
 照
 会
 先
)
 電
 話
 0120-782-031
 (
 フ
 リ
 ー
 ダ
 イ
 ヤ
 ル
)

公
 告
 方
 法
 電
 子
 公
 告
 (
 予
 備
 的
 公
 告
 方
 法
 は
 日
 本
 経
 済
 新
 聞
)

公
 告
 掲
 載
 U
 R
 L
 <http://www.ndk.com/ir>

上
 場
 証
 券
 取
 引
 所
 東
 京
 証
 券
 取
 引
 所
 市
 場
 第
 一
 部

証
 券
 コ
 ー
 ド
 6779